

事務事業名	農業再生・農村地域革新推進モデル事業（新規）（県単）
事業の概要	<p>農を起点とした地域活力向上活動を誘発するしくみの構築をめざしたモデル的な取組を行います。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業再生・農村革新プランモデル実証事業 ・未来型地域農業ビジネス構築調査事業 ・農業集落データベース構築事業
県予算額	12,270千円（21 - 千円）
担当室・グループ	農業経営室 農業戦略グループ（059-224-2016）

事務事業名	植物工場整備事業（国10/10）（平成21年度9月補正）
事業の概要	<p>高度な環境制御を行うことにより、経験や勘に頼らない、計測結果に基づく農業への展開を支援するための中核施設として、産・学・官連携による技術開発・実証を行う植物工場及び技術移転実習施設を農業研究所に整備します。</p> <p>【整備施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実証用ハウス2棟（1,215m²×2） ・実習用ハウス（324m²） ・選別・出荷及び管理棟（390m²） <p>当面は、トマトとイチゴを対象に、一年を通して収穫できる栽培技術の確立、無人収穫機など栽培の自動化に関する実証や高度な環境制御による高品質化に向けた実証を行います。</p>
県予算額	293,562千円（22年度実施分）
担当室・グループ	農業経営室 農業戦略グループ（059-224-2016）
備考	農業研究所（059-42-6358）が実施

事務事業名	食・農研究クラスター創出事業（新規）（県単）
事業の概要	<p>農業・畜産研究所を核に、産・学・官が参画した「食と農の研究コンソーシアム」形成に向け、県産農産物活用意向や事業者のニーズを調査するとともに植物工場をはじめ、米粉など緊急性の高い研究課題についての研究クラスター形成を先行的にはかるほか、農業研究所に整備する植物工場の管理・運営を行います。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食・農研究シーズ・ニーズ・リサーチ事業 ・食・農研究クラスター創出支援事業 ・植物工場実証パイロット事業
県予算額	11,878千円（21 - 千円）
担当室・グループ	農業経営室 農業戦略グループ（059-224-2016）

事務事業名	アグリチャレンジ総合支援事業（県単 平成22年度）
事業の概要	三重県農林水産支援センターに新規就農・企業参入の総合窓口を開設し、普及センター、市町等の関係機関と連携する体制を整え、次の事業を実施します。 (1) 企業等参入促進事業 農業参入支援コーディネーターを配置し、受入地域の調査とその情報をもとに企業参入を促進するとともに、参入相談から参入定着まで一貫した対応を行います。 (2) トライアル農場整備モデル事業 農業参入支援コーディネーターを配置し、遊休農地・施設の調査とその情報をもとに、新規就農者と産地や農業者とをコーディネートし、遊休施設を有効活用した新規就農者の確保・定着を支援します。
助成対象等	三重県農林水産支援センター
県予算額	35,000千円(21 - 千円)
担当室・グループ	農業経営室 経営体支援グループ(059-224-2354) 担い手育成グループ(059-224-2354)

事務事業名	農業雇用機会創出推進事業（県単 平成22年度）
事業の概要	県内の農業経営体のネットワーク（三重県担い手ネットワーク）を活用して、求人情報を掘り起こすとともに、就業・就職フェアを開催して求人者と就農・就職希望者とのマッチングを進め、農業分野における雇用の拡大を図ります。 (1) 担い手ネットワーク支援事業 三重県担い手ネットワークを活用して求人情報の収集を行うとともに、労務管理能力向上等の研修会を開催することにより求人者の雇用を促進します。 (2) 農業就業・就職マッチング事業 農業分野への就業・就職希望者と求人する農業経営体とのマッチングを行うため、面談・相談会の開催、農業現地体験会を実施します。
助成対象等	三重県農林水産支援センター
県予算額	3,100千円(21 - 千円)
担当室・グループ	農業経営室 経営体支援グループ(059-224-2354) 担い手育成グループ(059-224-2354)

事務事業名	みえの水田営農システム確立推進事業（県単 平成21年度～）
事業の概要	三重県の土地利用型農業の構造改革を進めるため、集落関係者が合意のもと主体的に担い手育成や土地利用調整等に取り組む体制づくりを進めます。 (1) 集落の担い手を明確にし育成することについての合意形成促進 (2) 担い手への農地集積、経営地の集団化への利用調整 (3) 集落リーダーの育成 (4) 集落経営の法人化等支援
助成対象等	集落営農組織
県予算額	3,000千円(21 5,782千円)
担当室・グループ	農業経営室 経営体支援グループ(059-224-2354) 担い手育成グループ(059-224-2354)

事務事業名	集落機能再生「きっかけづくり」推進事業（県単 平成19～22年度）
事業の概要	<p>本県の農山漁村は、過疎化、混住化などの進展により、地域の維持・発展に大きく寄与してきた集落機能が十分発揮できない環境になりつつあります。このことから、市町との協働により地域住民自らが地域を知り、考え、行動する機運づくりを展開するとともに、地域づくり活動を支援できる人材の育成や集落の未来を示すビジョン作りの支援を行います。</p> <p>①地域の魅力づくりフォーラム開催事業 地域住民が自分たちの地域のことを考え活動を始めるきっかけとするフォーラムを行います。</p> <p>②集落の未来図づくり研修支援事業 集落の未来図づくりの実践による研修を通して、集落のリーダーを育成し集落機能の充実・向上を図ります。</p>
県予算額	3,477千円(21 4,067千円)
担当室・グループ	農業経営室 担い手育成グループ(059-224-2354)

事務事業名	紀南版元気なみかんの里創生事業（県単 平成19～22年度）
事業の概要	<p>紀南地域の主要産業である農業（かんきつ）を将来に向け維持・発展させるため、新規就農者の確保・育成に向けたサポート体制の確立を図るとともに、優良品種への転換促進、他産業との連携による商品開発や需要拡大などの活動を支援します。</p> <p>①新規就農者の確保・育成対策 ②優良品種への転換促進対策 ③新商品づくり支援対策 ④産業観光の体制整備対策</p>
助成対象等	県事業、三重南紀元気なみかんの里創生プロジェクト協議会
県予算額	4,974千円(県単)(21 5,526千円)
担当室・グループ	<p>農業経営室 担い手育成グループ(059-224-2354)</p> <p>農畜産室 園芸特産振興グループ(059-224-2808)</p>

事務事業名	雇用型法人等生産基盤強化事業（県単 平成22年度）
事業の概要	<p>農業分野における雇用を拡大し人材の確保・育成を図るため、農業法人等の経営基盤の強化が必要です。そのため、経営診断やマーケティングに関する専門家の助言のもと、規模拡大や新部門開始を志向する農業法人等の生産基盤整備に対する支援を行います。</p>
助成対象等	農業法人等
県予算額	9,820千円(21 - 千円)
担当室・グループ	農業経営室 担い手育成グループ(059-224-2354)

事務事業名	次世代経営者育成モデル事業（県単 平成22年度）
事業の概要	県内の青年農業士や青少年クラブ所属の若手農業者が持つビジネスプランを試行実践によりブラッシュアップすることで若手農業者の経営者マインドの醸成・深化を図ります。
助成対象等	青年農業士、農村青少年クラブに加入する若手農業者
県予算額	4,325千円（21 - 千円）
担当室・グループ	農業経営室 担い手育成グループ（059-224-2354）